

事務事業名		認知症高齢者在宅支援事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		長寿支援課	H28係等名	長寿支援係	事業種別	政策	開始	21	終了
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
		施策	35	高齢者福祉の推進	H27係等名 長寿支援係				
目的	対象(誰・何を)	介護保険の支給限度額内では在宅生活を維持できない人			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	在宅での介護を受けた生活を維持する				介護保険の支給限度額内では在宅生活を維持できない人		20	
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせる高齢者の割合							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	サービスの提供を受けた高齢者数/介護保険の支給限度額内では在宅生活を維持できない人(%)			60	75	70	70	
	成果指標	他の手段で問題解決が図られた高齢者数/介護保険の支給限度額内では在宅生活を維持できない人(%)			40	25	30	30	
定性目標									
事業概要	<p>1 介護保険該当者で介護保険の支給限度額内では在宅生活を維持できない人に対して、限度額を超えてヘルパーを派遣する。サービスの内容は、介護保険の訪問介護と同等のサービス(生活援助、身体介護)。提供回数は、原則1日1回以内。</p> <p>2 介護保険該当者の認知症高齢者で、介護保険の支給限度額内では重度化の予防が困難である者に対し、限度額を超えて通所介護サービスを提供する。サービスの内容は、介護保険の訪問介護と同等のサービス。提供回数は、原則1月4回以内。</p>								
事業内容					名称		活動指標		
27年度事業内容	1 介護保険外特別ホームヘルプサービス事業 介護保険該当者で独居高齢者及び高齢者世帯で、支給限度額内では在宅生活を維持できない人に対して限度額を超えてヘルパーを派遣				1 相談件数		12件		
	2 介護保険外デイサービス事業 介護保険該当者の認知症の独居及び高齢者世帯で、介護保険の支給限度額では認知症の重度化の予防が困難である者に対して、限度額を超えて通所介護サービスを提供				サービス提供者数		9人		
				利用回数		540回			
				家事援助		842回			
				身体介護		0件			
				2 相談件数		0人			
				サービス提供者数		0回			
				利用回数					
事業コスト					26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①					3,909	5,326	2,246	5,631	(そ) 老人ホームヘルプサービス負担金
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他					383	304	238	334	
一般財源					3,526	5,022	2,008	5,297	
人件費計(千円)②					247		215		
正規職員所要時間					60		60		
臨時職員所要時間					30				
総事業費①+②					4,156	5,326	2,461	5,631	
事業内容・目標達成状況の振り返り		<p>介護保険外特別ホームヘルプサービス事業の対象者では、限度額を超過していたので、サービス利用し在宅での生活が継続できた。介護保険外デイサービス事業については、小規模多機能の充実により、限度額を超過する方が少なくなった。</p>							
改革改善の考え方	①問題点	制度を利用するにあたり、適用基準がはっきりしていないため限度額等について検討する。							
	②改革提案	制度適用の基準の明確化を行う。							